

箱根山の火山活動の高まりに伴う対応状況等について(第1報)

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1. 本省及び地方支分部局の体制について

国土交通本省	5月 6日	6:00	注意体制			
	6月30日	12:30	警戒体制			
関東地方整備局	6月30日	12:30	警戒体制	関東運輸局	5月 6日	6:00 注意体制
国土地理院	5月7日	17:00	注意体制	気象庁	6月30日	12:30 警戒体制
国土技術政策総合研究所	6月30日	12:30	警戒体制			

2. 火山活動の概要

本日(30日)、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁が実施した現地調査で確認した事実は以下の通り。

- ・大涌谷で昨日確認した新たな噴気孔の周りに噴石が飛散(最大で直径30cm程度のものが40~50mほど飛散)。
 - ・噴気孔の周囲に噴出物が堆積(周囲60m程度の範囲)。
 - ・ロープウェイ大涌谷駅付近で降灰を確認。
 - ・火山ガスについては、昨日より強まっている状況。
- これらのことから大涌谷でごく小規模な噴火が発生したものとみられる。

3. 避難等の状況

箱根町

6月30日 12時30分 噴火警戒レベル3へ引き上げに伴い避難指示範囲を設定
 避難指示範囲内の建物は32棟
 (住家4棟、事業所1棟、保養所15棟、別荘12棟)
 避難所1箇所設置「やまなみ荘」

4. 国土交通省の対応

○国土交通省として、引き続き情報の収集・把握に努める。

○リエゾン(情報連絡員)派遣

- ・ 関東地方整備局より1県1町へ、4人・日派遣(6/30~)。

(単位:人)

	月日	6 30	合計
派遣場所			
神奈川県		2	2
箱根町		2	2
合計		4	4

○防災ヘリコプターによる状況調査(6/30~ 計2回実施)

- ・ 関東地整防災ヘリコプターによる大涌谷(箱根山)上空からの調査を実施(6/30~)。関東地方整備局及び気象庁地震火山部で火口部の状況について確認。
 1回目: 6:59東京ヘリポート離陸~上空調査~ 8:35東京ヘリポート着陸
 2回目: 14:53東京ヘリポート離陸~上空調査~16:43東京ヘリポート着陸

○現地調査

- ・ 降灰状況等を確認するため、30日午後に関東地方整備局が現地調査を実施。

○災害対策用機械等

- ・ 関東地方整備局の照明車1台が小田原出張所に前進配備。散水車1台、路面清掃車1台が出動準備中。

5. 気象庁の対応

- 6月30日07:00 機動観測班が、関東地整の防災ヘリにより、上空観測を実施
- 6月30日10:30 機動観測班が現地調査を実施
- 6月30日12:30 箱根山に火口周辺警報(噴火警戒レベル3、入山規制)を発表
涌谷周辺の概ね1kmの範囲まで影響を及ぼす噴火が発生する可能性
- 6月30日13:30 記者会見

6. 所管施設等の状況

○道路

- 全面通行止(事前通行規制)

日時:6月30日13:00~

場所: 大涌谷小涌谷線(県道734号)

神奈川県足柄下郡箱根町仙石原(大涌谷三叉路) ~ 神奈川県足柄下郡箱根町強羅1300

大涌谷湖尻(県道735号)

神奈川県足柄下郡箱根町仙石原(大涌谷三叉路) ~ 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原(姥子駅入口)

○鉄道関係

- 箱根山周辺の鉄道及び索道の運行情報

事業者名	線名	運転休止区間	運転休止	運転再開
箱根ロープウェイ	-	全線	5/6 8:45	-

○自動車関係

- 路線バスについては、1事業者(伊豆箱根バス)が新たに通行止めとなる県道等を運行する路線があるが、警戒レベルが3になった場合の迂回路を事前に計画していたため、全便当該迂回路へ振り替え運行を実施。通行止め区間以外に支障はない。
- 公益社団法人日本バス協会等を通じ、貸切バス事業者等に箱根山の噴火警戒レベルが3となったことを周知した。

○海事関係

○芦ノ湖で営業する下記の二事業者について、レベル引き上げに伴う影響はない。

- 箱根観光船
- 伊豆箱根鉄道

○観光関係

- 引き続き、旅行者や旅行者に対して正確な情報提供に努める

○河川、下水道、官庁施設、航空関係、物流関係

- 現時点で対応状況及び関連情報なし

問合せ先:水管理・国土保全局防災課災害対策室 池本 代表:03-5253-8111 内線35-822 直通:03-5253-8461
--